

主催：

SPORTEC2014・(株)THINK フィットネス・スポーツパフォーマンス研究会・  
国立大学法人鹿屋体育大学

[シンポジウム]

『スポーツ実践現場に活かすスポーツパフォーマンス研究』

～日本スポーツパフォーマンス学会の設立に向けて～

12月5日(金)

東京ビッグサイト(東京都江東区有明3-11-1) <K-6>

 スポルテック  
**SPORTEC 2014**

SPORTEC2014 への入場料 ¥2,000 が無料になる  
来場事前登録はこちら→[click](#)

※スポーツパフォーマンス研究会員は、シンポジウム参加に必要な受講料(事前：¥4,000、当日：¥5,000)が無料になります。

14:30～【開会】 <司会> 前田 明(鹿屋体育大学 教授)

14:32～14:47(15分)

【ご挨拶】

「Tokyo 2020 に向けたスポーツパフォーマンス研究の重要性」  
～日本スポーツパフォーマンス学会設立に向けて～

福永哲夫(スポーツパフォーマンス研究会会長・SPORTEC 実行委員長・鹿屋体育大学長)

14:50～15:50(60分)

【シンポジウム】①「スポーツ実践現場に活かすスポーツパフォーマンス研究」

- 1) スポーツパフォーマンス研究紹介及びスポーツ実践現場での取り組み  
松尾彰文(鹿屋体育大学 教授)
- 2) 鹿屋アスリート食堂の取り組み  
長島未央子(鹿屋体育大学 講師)

15:50～16:00(休憩10分)

16:00～17:00(60分)

【シンポジウム】②「ボディビルトップ選手へのスポーツパフォーマンス研究アプローチ」  
～トップ選手のトレーニングとその強さを科学的に解明する～

鈴木 雅(THINK フィットネス)  
前田 明(鹿屋体育大学)

17:00 シンポジウム終了

お問い合わせ：スポーツパフォーマンス研究会事務局(三浦)  
0994(46)4905, [spjimu@nifs-k.ac.jp](mailto:spjimu@nifs-k.ac.jp)